

嬉野市塩田庁舎等利活用基本構想策定支援業務プロポーザル評価基準

審査基準(業務提案書等)

審査項目		審査の視点	配点	評価点				
業務提案書内容 (自由様式)	実施方針	業務目的について理解度が高く、業務に対する基本的な考え方が的確に提案されているか	20	4	8	12	16	20
	業務フロー	業務目的実現のために、具体的かつ的確な業務の進め方が提案されているか	10	2	4	6	8	10
	工程計画	業務の工程計画の妥当性が高く、実現可能な工程であり、具体的な進捗管理に対する提案がなされているか	10	2	4	6	8	10
	業務内容	塩田地区の公共施設の現状と課題を考慮した提案となっており、アンケートの狙いや分析・評価手法やワークショップの企画や検討委員会の支援(回数等)について、イメージできる提案がなされているか	30	6	12	18	24	30
	実施体制	業務体制が具体的に示されており、業務を適切に実施するために必要な知識・経験等を有する職員等の配置体制が確保されているか、また嬉野市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制となっているか	10	2	4	6	8	10
	独自提案	業務を進める上で重要と考えることや自社の優位性等の提案がなされているか。	10	2	4	6	8	10
見積書		見積金額と提案内容に合理的な一致が見られるか。	10	2	4	6	8	10
合計			100	合計 /100				

審査基準(プレゼンテーション等)

審査項目		審査の視点	配点	評価点				
表現力・明快性		分かり易く説得力のあるプレゼンテーションか	10	2	4	6	8	10
コミュニケーション、信頼性		質疑応答の対応が明快で、対応力があるか	10	2	4	6	8	10
合計			20	合計 /20				

総計 0 /120

※評価点は、各委員120点満点とし、合計評価点(委員5人)は600点とする。